

## 第一日目

6月15日（木） シャングリ・ラ 東京（韓国標準時／日本標準時）

日本の投資家とのライブセッション日本語・英語同時通訳付き

07:30 日韓投資家朝食会

08:30 登録とネットワーキング

09:00 開会挨拶と基調講演[日本語]

09:30 基調パネル：不確実な経済状況下におけるインフラの役割[英語]

- 金利上昇と経済の不確実性を踏まえると、投資家のリターンはどのように変化するか？
- このアセットクラスの強みを守るために、インフラ投資家は何を考える必要があるか？
- 競争が激化するアセットの市場において、ファンドはどのようにして競争優位性を保ち、ベストディールにアクセスできるか？

10:20 休憩

10:50 パネル：エネルギー大転換戦略の進化[英語]

- エネルギー安全保障の危機は投資戦略とリターンに与えた影響
- 従来の再生可能資産の先を見据える－最もエキサイティングな投資機会を秘めている分野
- ESG 戦略としてのエネルギー大転換

11:40 プレゼンテーション

12:10 ランチ&ネットワーキング

13:20 パネル：投資ポートフォリオの多様化 [英語]

- 脱炭素化とデジタル化 - この2つの戦略は今後も優勢を維持するか？
- 投資家は専門化により、どのようにリスクとリターンを分散させるのがベストか？
- インフラの新たな定義における投資機会：水素サプライチェーン、エネルギー効率化、バッテリー。プライベートエクイティとの境界線はどこにあるのか？
- インフラは再定義されるべきか？

14:10 パネル：ポートフォリオにおけるインフラデットの役割[英語]

- 現在のインフレ環境において、デットファンドはどのような運用実績を上げているか？
- 現在の世界経済や政治的な不安定さを踏まえたとき、インフラデットは株式に対して比較優位性があるか？
- ESG をインフラデット投資にどのように組み込むのが最善かー現在の变化する規制に伴う課題は何か？

15:00 休憩

15:30 パネル：未来のインフラへの投資、アセットクラスにおけるテクノロジーの役割[英語]

- 未来のインフラとは何か、また、どのように定義するか？
- インフラテックの行方：インフラか PE スペースやデットで取り扱うのがベストなのか？
- テクノロジーリスクを取る際のリスクとリターンをどう評価するか？

16:20 パネル：日本の機関投資家のこのアセットクラスに対する意欲を理解する [日本語]

- LP はインフラを他のアセットクラスと比較してどのように見ているか？まだトップに君臨しているのか？
- 金利上昇とエネルギー危機は LP の戦略にどのような影響を与えているか？
- コア/コアプラス、オープンエンド/クローズドエンドファンドー現在、優先的に優先的と見られている戦略は？

17:10 カクテルパーティ

## 第二日目

6月16日（金） シャングリ・ラ 東京（日本標準時）

日本の投資家とのライブセッション 日本語・英語同時通訳付き

08:30 登録とネットワーキング

09:00 PEI からの開会挨拶・基調講演

09:30 基調パネル：日本の投資機会に対する国際投資家の見解

- 国際的なファンドマネージャーや投資家は、日本への投資機会をどのように評価しているか？円安により、どれだけ関心が高まったか？
- 洋上風力発電や太陽光発電は依然として主要な関心事か？外国企業はどれくらい容易に再生可能エネルギー案件にアクセスできるか？
- 投資成功のケーススタディ

10:20 休憩

10:50 パネル：日本におけるインフラ投資の次なるフロンティア [日本語]

- 日本における水素投資の機会 - 現在のFITの枠組みを把握
- 新興セクターへのプライベートキャピタル参入を促進するために、政府は何ができるか？
- デジタル化とデータセンター：これらの市場は日本で過熱する危険性があるか？

11:40 パネル：日本のゲートキーパーとの連携 [日本語]

- 現在のマクロ経済の逆風はファンド選択にどのような影響を与えているか？コアの優先順位はまだ高いのか？
- ファンドマネージャーの選定にあたり、ゲートキーパーはESGやサステナビリティをどのように見ているか？
- インフラの定義の曖昧さ- これはゲートキーパーにとって懸念事項か？

12:20 ランチ&ネットワーキング

13:10 カンファレンス終了